

委員会活動による Rapid Response System (RRS) 啓蒙の効果

参加へのご協力をお願い

研究機関名：山口県立総合医療センター

研究責任者：藤本晃治

- 研究の意義と目的

委員会活動による当院における Rapid Response System (以下、RRS と略す) 啓蒙の効果を明らかにする研究です。RRS とは、患者様に通常と違う症状がみられたときに 専門のチームが対応し、生命の危機に至るのを未然に防ぐシステムです。

- 対象となる患者様

当院に入院され、RRS が起動となった患者様です。

- 研究実施許可日

臨床研究倫理審査委員会承認後 から 2025 年 7 月 31 日まで

研究者が対象となる患者様の診療情報を元に、データを収集します。集められたデータから、委員会活動による RRS 啓蒙の効果を分析します。研究は単施設での観察研究となります。

- 取り扱う診療情報

研究資料には診療録から以下の情報を抽出し使用させていただきます。

あなたの個人を特定できる情報は削除し、研究用の番号に置き換えてすぐに個人が特定できないように加工した状態でデータ処理し、個人情報漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、入院主病名、形態学的所見、RRS 起動の理由と関わった職種

- 情報の保護

情報は山口県立総合医療センターの研究施設内で厳重に取り扱います。電子情報はパスワードで制限され、外部と遮断されたコンピュータ内に保存されます。

調査結果は匿名化され個人が特定できない形で、学会発表される予定です。

- 問い合わせ窓口

この研究にご質問がありましたら下記までお問い合わせください。ご自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合は研究の対象といたしませんので、2025 年 7 月 31 日までにご連絡下さい。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

山口県立総合医療センター

4 N 看護師 名前：藤本晃治 (研究責任者)

電話 0835-22-4411 (代表) FAX:0835-38-2210

山口県立総合医療センター ICU

ICU 医師 名前：若松弘也 (研究分担者)

電話 0835-22-4411 (代表) FAX:0835-38-2210